

令和7年度 平塚市中学校総合体育大会 陸上競技の部
第71回平塚市中学校陸上競技大会
兼令和7年度 第59回神奈川県中学校総合体育大会
第78回神奈川県中学校陸上競技大会予選会 実施要項

No.1

1. 主催 平塚市教育委員会
平塚市中学校体育連盟
平塚市陸上競技協会
2. 主管 平塚市中学校体育連盟 陸上競技専門部
3. 日時 令和7年8月23日(土) 予備日8月24日(日) 開門7:30
6:30 判断
6:50 (判断が難しいときは専門部長に連絡)
8:00 役員集合、監督会議
8:10 主任打ち合わせ
8:40 開会式 (放送により実施)
令和7年8月10日(土) 【 四種競技のみ 】
4. 場所 レモンガススタジアム平塚(平塚競技場)
5. 競技種目 <男子13種目>
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m
110mH 走高跳 走幅跳 砲丸投 低学年4×100mR 4×100mR
四種競技(110mH、砲丸投、走高跳、400m)

<女子11種目>
100m 200m 800m 1500m 100mH 走高跳
走幅跳 砲丸投 低学年4×100mR 4×100mR
四種競技(100mH、砲丸投、走高跳、200m)
6. 参加資格
(1) 平塚市内の中学校及び平塚中等教育学校、平塚ろう学校の生徒であること。
(2) 保護者の承諾があり、学校長が参加を承認した生徒であること。
7. 参加制限
(1) 1校1種目2名以内とする。但し四種競技は1名、リレー1種目は1校1チームとする。
(2) 1人2種目以内の参加(リレー種目を除く)とする。
(3) リレー種目どうしは兼ねて出場することはできない。
(4) 低学年リレーの走順は2年—1年—1年—2年の順とする。
(5) 選手登録されていない3年生の選手に限り、1人1種目オープン参加を認める。
8. 競技規則
2025年度日本陸上競技連盟規則及び本大会規約を適用する。
9. 競技方法及び得点方法
(1) 本大会は学校対抗戦とする。
(2) 得点は1位8点、2位7点・・・以下逆点とする。
(3) 同順位の場合は、両方に同じ得点を与える。1位8点 2位7点 2位7点 4位5点…
(4) 総合1位の得点が同点となった場合は上位得点が多かった学校を上位とする。2位以降の得点が同点となった場合は同順位とする。
(5) 四種競技の結果も学校対抗得点に入れる。

- (1) 各種目3位まで賞状授与。
- (2) 男子総合、女子総合、男女総合、リレーの優勝には賞状、トロフィー授与。
3位まで賞状授与。
- ※今年度は閉会式での表彰は、男子総合、女子総合、男女総合、リレーの優勝校、
最優秀選手賞とする。

11. その他

- (1) 参加申し込みは8月4日(月)までにメールで土沢中 野上まで申し込む。参加申込書は2部プリントし、承認印を押したものを 8月6日(水) の打ち合わせ会(土沢中学校)に持参する。
- (2) アスリートビブスは各校で用意し、胸、背部につける。ただし、跳躍の競技者は、背または胸につけるだけでもよい。布の大きさは、横240mm、縦160mmとし、数字は高さ10cm以上、幅5cm以上で太く飾り字は使わない。白布には番号だけを記入し、学校名等は記入しない。男子は黒字、女子は赤字とする。
- (3) 各校のアスリートビブス(ナンバーカード)は下記の通りとする。

江陽(100～)	太洋(200～)	春日野(300～)	浜岳(400～)
大野(500～)	神田(600～)	土沢(700～)	金旭(800～)
中原(900～)	大住(1000～)	山城(1100～)	神明(1200～)
金目(1300～)	横内(1400～)	旭陵(1500～)	平塚中等(1600～)
- (4) **競技用シューズにおいて、日本陸上競技連盟競技規則TR5.2及び(国内)競技用靴に関する主要規則を適用する。ただし、投擲種目のシューズについては、適用外とするが、スパイクの着用は認めない。**
- (5) メンバー変更は当日8:00までに所定の用紙に記入のうえ、監督会議にて提出する。
また、事前に棄権がわかっている者についても同用紙に記入して提出する。
- (6) リレーは、所定の時間にオーダー用紙を競技者係へ提出とする。オーダー用紙提出後は現地集合とする。
- (7) 招集は100mスタート付近スタンド下にて必ず本人が行う。選手変更用紙提出後の棄権については必ず競技者係に届け出ること。
- (8) 県大会出場資格は原則として各種目上位2名、1人1種目、但し、リレーは学校単独1チーム、四種競技は1名とする(四種競技優勝者は必ず四種競技で県大会に出場すること)。
- (9) 保護者観戦場所はホームスタンドの生徒が使用していない席とする。

12. 熱中症対策

- (1) クーリングスポットを設置する。
- (2) 男子3000mの競技時間を朝に設定する。
- (3) 各スタート地点にテントを設置する。
- (4) 水分補給を促す放送の実施。
- (5) WBGT31以上になった場合、午後のトラック競技の時間調整を行う。